

2018/1
vol.98

KanH●Kyo

CONTENTS

あいさつ

1 協議会会長 高瀬太

2 千葉県知事 森田健作

協議会活動

3 理事会

4 研修会・セミナー等開催状況

会員紹介

6 エコシステム千葉(株)

7 東洋佐々木ガラス(株)

行政ニュース

8 特定外来生物ヒアリの侵入と対策について

地域部会、イベント等

11 地域部会活動報告

13 いちはら環境フェスタ、エコメッセ 2017 in ちば

14 協議会スケジュール、お知らせ





あいさつ



会長 高瀬 太
宇部興産(株)千葉石油化学
工場長

明けましておめでとうございます。
お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
年頭にあたり、ご挨拶申し上げます。

昨年は会員各社の皆様のご協力、ならびに関係行政の皆様のご指導ご支援を賜り、当協議会の活動を計画どおりに遂行することができました。心よりお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、7月に九州北部における記録的豪雨により大きな被害が発生しました。また、10月には関東地方でも台風21号の上陸、22号の接近により荒天、雨天にみまわれました。被害を受けた皆様、計画変更を余儀なくされた皆様も少なくないのではないでしょうか。世界的な規模では気候変動枠組みとして「パリ協定」が採択されている一方で、米国の「パリ協定」離脱の方針が示されるなどありましたが、やはり地球温暖化は今後の最も重要な地球環境問題であることは間違いないのではないでしょうか。

一方、景気の動向は底堅い内外需を背景に緩やかに成長を続けていると言われておりますし、2020年の東京オリンピック、パラリンピックに向けて卓球、バドミントン、陸上などなど、日本選手が活躍したという明るいニュースも少なくありません。未来に向けて、経済のさらなる発展と環境保全活動が一体であることは皆様のご認識の通りだと思います。

今日の環境保全活動は、地球温暖化防止、廃棄物の利用、化学物質の管理、大気汚染・水質汚濁防止、生物多様性など多岐にわたり、これらは地球規模の課題として取り組まれております。当協議会ではこのような状況を理解し、各産業、企業の枠を超えて、環境保全に関する知識と技術向上の支援活動や、県民の皆様に対して環境保全に関する知識と技術の普及啓蒙活動を行うことで、工場、事業場等における公害防止管理の円滑な遂行と地域における環境の保全のための努力を続けております。また、今後も国内外の動向を把握しながら、関係行政の皆様や住民の皆様とコミュニケーションを密にし、環境保全に取り組んで参ります。

最後に、会員各社の皆様の益々のご活躍、ご発展を祈念するとともに、皆様方の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



あいさつ

千葉県知事 森田 健作



明けましておめでとうございます。

一般社団法人千葉県環境保全協議会の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

千葉県では、平成32年度までの4年間に重点的に取り組む政策・施策を取りまとめた新総合計画「次世代への飛躍 輝け!ちば元気プラン」を策定し、更なる発展と飛躍に向けた一歩を踏み出しました。この計画のもと、千葉県ならではの強みを生かした交流基盤・ネットワークの整備活用や更なる魅力の発信など、横断的な視点を持って各種施策を展開してまいります。

東京オリンピック・パラリンピックに向けて、7競技の会場となる幕張メッセの大規模改修やサーフィン会場となる一宮町釣ヶ崎海岸の整備、選手の育成強化等を進めるとともに、市町村、経済界をはじめとする関係者の皆様と力を合わせ、大会に向けた機運の盛り上がりにつなげてまいります。

また、今年は4回目となる「ちばアクアラインマラソン2018」を10月21日(日)に開催いたします。当日までの様々なイベントも通じ、国内外のランナーや応援客の皆様、「千葉にまた来たい!」とだけ思っていただけのように、日本一のおもてなしの心でお迎えます。

環境分野としては、平成28年に策定した「千葉県地球温暖化対策実行計画」に基づき、温室効果ガス排出削減に向けた取組をより一層推進いたします。平成28年10月からは、省エネ対策や再生可能エネルギーの導入に積極的に取り組む事業所を登録する「CO2CO2(コツコツ)スマート宣言事業所登録制度」を開始しました。これにより、省エネ対策に取り組む事業所のイメージアップを図るとともに、事業者の方々の自主的な取組を促進してまいります。

このほか、昨年3月には、国における「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画」の改訂を踏まえ、「千葉県ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理計画」を改訂し、また6月には、東京湾の水質の改善を図るため、新たな「東京湾総量削減計画」を策定いたしました。

これらの施策を通じて、県民の皆様の大変な生活環境を守り、恵み豊かな環境づくりを進めてまいりたいと考えております。

次世代を担う子供たちが誇れるような光り輝く千葉県へさらに飛躍するため、本年も全力で取り組んでまいりますので、皆様の一層の御理解、御協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

結びに、貴協議会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝を心からお祈り申し上げます、新年のあいさつといたします。



協議会活動

第4回理事会

【10月3日（火）】

平成29年度上期の活動状況報告と下期の活動計画具体案等について審議しました。会員の状況については下表のとおりです。

区分	正会員	賛助会員	計
H29.3 末会員	196	3	199
新規会員	3	1	4
退会会員	1	0	1
H29.9 末計	198	4	202



第4回理事会討議状況

公害防止管理者育成研修

【水質関係】 9月15日（金）

- ・「平成28年度公共用水域及び地下水の水質測定結果について」
千葉県水質保全課 水質監視班 原 紳一郎 氏
- ・「第8次東京湾総量削減計画の策定及び総量規制基準の設定について」
千葉県水質保全課 水質指導・規制班 黒須 浩 氏
- ・「フロックフィルトレーション式高速凝集沈殿装置」
住友重機機工エンバイロメント(株) 三井 昌文 氏
- ・「排水処理向け酸素溶解技術」
岩谷産業(株) 工業ガス部 永井 祐介 氏
- ・「事例から見た地下水汚染の規制とは - 水濁法と土対法から地下水規制の基礎を学ぶ」
(一社) 産業環境管理協会 法政大学兼任講師 大岡 健三 氏



【騒音振動悪臭関係】 11月16日（木）

- ・「騒音・振動の基礎と防止対策の考え方」
藤井環境コンサルタント 藤井 圭次 氏
- ・「軟弱地盤に建つ建物の振動の影響について」
(株)エー・アール・シーエンジニアリング 石橋 正義 氏
- ・「機械技術者の騒音・振動制御技術 40年の変遷」
(株)エス・アイ・テクノロジー 岡田 健 氏





【化学物質関係】 1月16日(火)

- ・「化学物質全般のリスクの考え方、リスクコミュニケーションの基礎」
環境省 化学物質アドバイザー 江原 仁 氏
- ・「千葉県における残留性有機汚染物質に関する調査」
千葉県環境研究センター 廃棄物・化学物質研究室 栗原 正憲 氏
- ・「化学物質管理体制の構築と運用 ～企業の環境対応におけるポイント～」
(一社) 産業環境管理協会 化学物質総合管理部門 佐竹 一基 氏

公害防止管理者実務講習

【12月5日(火)】

- ・「公害防止管理者制度とデータで見る公害防止管理者の現状」

(一社) 産業環境管理協会 公害防止管理者

試験センター所長 大脇 正人 氏

- ・「環境測定分析における管理と分析業務について」

(一財) 千葉県環境財団 技術部長 梶山 雅司 氏

- ・「企業の公害防止管理体制と環境保全活動」

1. 新日鐵住金(株) 君津製鐵所 安全環境防災部主幹

高梨 祐司 氏

2. (株)クボタ 京葉工場 環境安全グループ長 宮田 健司 氏

3. 丸善石油化学(株) 千葉工場 安全環境部長 吉田 一史 氏



会員企業発表者3名

廃棄物関係管理者研修

【適正処理研修】 9月8日(金)

- ・「産業廃棄物の排出事業者責任について」
千葉県廃棄物指導課 指導企画班 龍頭 克典 氏
- ・「PCB 廃棄物等に関する動向及び処理促進対策について」
千葉県廃棄物指導課 指導企画班 鈴木 則彦 氏
- ・「処理業者に対する行政処分と排出事業者がとるべき対応について」

千葉県廃棄物指導課 監視指導室 平野 俊幸 氏

- ・「PCB 処理業者からの紹介」

1. オオノ開発(株) P O P s 対策事業部長 徳山 崇彦 氏

2. 松田産業(株) 環境ソリューション事業部 弘部 文彦 氏

- ・「廃棄物処理法の見直し動向について」

環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 村井 啓朗 氏





【施設見学会】 10月18日(水)

- ・(株)クリーンテックサーマル(深谷市)

廃棄物焼却炉2基を設置し、熱回収・発電システムを併せて最新鋭の中間処理施設である。産業廃棄物だけでなく、医療廃棄物や特別産業廃棄物も得意とする。



A班・B班 集合写真

- ・(株)シタラ興産 サンライズ FUKAYA 工場

経済産業省平成28年度ロボット導入実証事業の認定工場である。廃棄物を日本初導入のAI搭載自動選別ロボットと他の風力、磁力、ふるい、比重差選別機等により徹底して機械選別を実践している。



【資源循環研修】 1月24日(水)

※千葉県との共催「廃棄物のリサイクル推進マッチングセミナー」

- ・第一部 廃棄物処理法説明

「廃棄物処理法の排出事業者責任について」 千葉県廃棄物指導課

- ・第二部 廃棄物処理業者による事業PR

- 1.(株)東亜オイル興業所 産廃・メンテ係グループリーダー 鶴岡 雅敏 氏
- 2.(株)ダイセキ千葉事業所 営業部課長 福島 伸彦 氏
- 3.バイオエナジー(株) 業務部長 熊谷 克巳 氏
- 4.(株)市原ニューエナジー 事業推進部 副部長 斎藤 雅博 氏

- ・第三部 名刺交換会

ISO14001 内部監査員養成セミナー

【11月28日(火)～29日(水)(2日間コース)】

講師 (株)品質保証総合研究所 (JQAI)

主席講師 (EMS 主任審査員) 青木 雅彦 氏



グループ討議

2015年移行対応期限まで1年を切りました。

内部環境監査員の知識と技法を実習形式でみっちり学びました。



講義風景



個別質問



最終確認テストに挑戦



会員紹介①

DOWA  motivate our planet

エコシステム千葉株式会社

エコシステム千葉は、廃棄物処理、資源リサイクル、土壌浄化など、環境総合企業として信頼性の高いトータルサービスを提供する DOWA エコシステムグループの中核企業です。

当社は、1973年に産業廃棄物の焼却による中間処理を開始して以来、40年以上にわたり焼却処理の技術とノウハウを蓄積してきました。この経験を活かして、多種・多様な廃棄物を適正に処理すると共に、廃熱ボイラーによるサーマルリサイクル、燃え殻からのスクラップの回収などによるマテリアルリサイクルにも取り組み、資源循環型社会の形成に貢献しています。

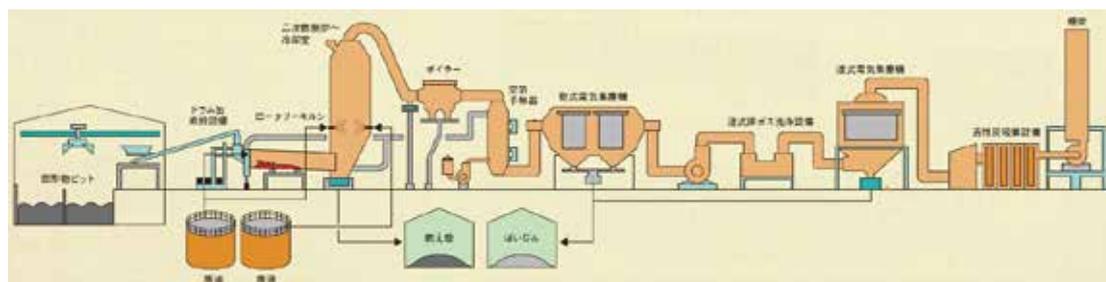
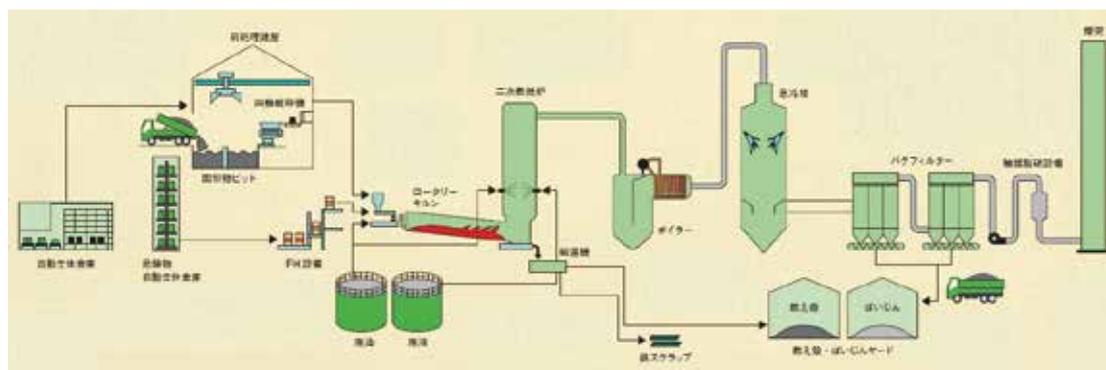
「豊かな自然環境を次世代へ！」をスローガンにクリーンで快適な環境づくりを目指し、時代のニーズにマッチした高度で専門的なサービスをこれからも提供していきます。



1号炉(1993年完成)



2号炉(2009年完成)





会員紹介②



東洋佐々木ガラス株式会社 千葉工場

東洋佐々木ガラス 千葉工場は、千葉県の北西部 八千代市に位置し、国内最大級の生産能力をもつガラス製ハウスウエア製品の生産工場です。創業以来、最新技術の導入を積極的に行い、2002年には最新鋭の設備を備えた工場棟を開設しました。現在、5つの工場棟と生産設備を備えて生産を行っています。

当工場は、ガラス製品を自動で成形する『オートメーション部門』と職人の手づくりによる『ハンドメイド部門』を成形部門に併せ持つ、世界的にも希少な生産体制を特長としています。更に、印刷や切子などの装飾を行う加工部門、品質管理部門、物流部門、技術開発部門を併設し、開発から生産、品質管理まで一貫して行う総合力・実践力が強みです。



オートメーション部門



ハンドメイド部門

また当工場は、環境に配慮した事業活動の推進を責務とし、地域との調和・共生を目指した工場運営に取り組んでいます。これらの活動の一環として、環境マネジメントの国際標準規格である「ISO14001」を2005年に認証取得しました。

環境配慮型の製品として、鉛フリーのクリスタルガラス「ファインクリスタル」やカドミウムフリーの「赤色ガラス」について開発を行い、商品化を実施しています。また、発売50周年を迎えた強化ガラス「HS：ハードストロング」は使用時の破損率低下に貢献し、料飲店における破損品の廃棄物削減に寄与しています。



ファインクリスタル



カドミウムフリーの
赤色ガラス



スタックタンブラー



行政ニュース

特定外来生物ヒアリの侵入と対策について

千葉県環境生活部自然保護課

昨年、最も話題になった生物の一つがヒアリでした。6月以降、毎日のようにヒアリに関する報道が行われていました。ヒアリとは、一体どのような生物なのでしょう。

1 ヒアリの特徴と被害

ヒアリは、もともとは南米に生息するアリです。働きアリの体長が2.5～6.0mmとばらつきがあることが特徴です。小さな昆虫ですが、とても攻撃性が強く、刺されるとアルカロイド系の毒により激しい痛みを感じます。

ヒアリは、直接人を刺すだけでなく、産業や生態系等にも被害をもたらします。2003年における米国での被害額は年間6千億円に及んだという報告もあり、被害の大きさがうかがえます。被害が多岐にわたり、規模も大きいことから、国際自然保護連合により世界の侵略的外来種ワースト100に選定され、世界中で侵入を警戒しています。

以下に、ヒアリによる主な被害を示します。

(1) 人の生命・身体への被害

ヒアリに刺されると、激しい痛みの後、刺された部位がかゆくなり、10時間ほど経つと膿が出てきます。刺されてしまった場合は、20～30分ほど安静にして、落ち着いて医療機関で受診してください。

また、重度のアレルギー反応により、じんましんが現れることがあり、呼吸困難、血圧低下、意識障害等を発症する人もいます。この場合は、直ちに医療機関に診てもらいましょう。

なお、一時、アメリカでは年間100人以上がヒアリにより死亡している、という報道がありました。しかし、これについては確かな情報源はなく、今はアナフィラキシーショックの症状が出て医療機関で適切に対処すれば、命を落とすことはまずない、とされています。

(2) 産業への被害

ヒアリの攻撃性はありとあらゆるものに向けられます。鶏の雛が殺される、乳牛の搾乳量が減る、種子や苗木がかじられる等の被害が報告されています。また、農作業の妨げにもなります。さらに、電気製品内部に侵入し、停電を起こし、場合によっては火災の原因にもなっています。

(3) 生態系への被害

アリを含む節足動物の他、爬虫類、哺乳類に対しても集団で攻撃し、捕食することから生態系への被害が懸念されています。

2 ヒアリの世界的分布拡大とその対策

ヒアリは、原産地の南米から、国際的な物流の発達に伴い、世界各地に分布を拡げています。



(1) 米国への侵入

1930年代に米国南部アラバマ州に侵入したのが最初とされています。1957年から1982年にかけて1億7500万ドルをかけて薬剤散布を行いました。根絶には至らず、むしろ薬剤散布により在来のアリが減少し、ヒアリの増加を招いたと指摘されています。

(2) 近年の分布拡大と防除事例

2000年代になるとオーストラリア、ニュージーランド、中国、台湾等にまで分布を拡大しました。これらの国では根絶に成功した事例も報告されています。単なる薬剤の散布だけでなく、ベイト剤（毒餌）、アリ塚への薬剤注入等を組み合わせて防除を行っています。あわせて分布の拡大を制限することや、分布を的確に把握することも重要です。根絶に成功したニュージーランドでは、物資の輸送に制限をかけることにより、ヒアリの分布の拡大を制限しています。また、目視やトラップ以外に、ヒアリ探索犬（オーストラリアや台湾）、ヘリコプター（オーストラリアやニュージーランド）等を用いた分布調査が行われています。

各国で懸命に対策が行われていますが、一度定着を許すと根絶が困難だけでなく、その対策には多大な労力と費用を要することになります。

3 日本におけるヒアリ対策

(1) ヒアリの発見状況

日本では、2005年に制定された「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（通称、外来生物法）」に基づき、ヒア리를特定外来生物に指定し、侵入を警戒してきました。

しかし、遂に2017年6月9日に兵庫県尼崎市の事業者敷地内にあるコンテナ内部からヒアリが確認されました。その後も、東京港、横浜港、清水港、名古屋港、大阪港、神戸港、水島港、広島港、北九州港、博多港と、日本各地でヒアリの発見が相次ぎ、2017年11月22日現在、12都府県26事例が確認されています。これらの多くは、ヒアリが定着している中国から運ばれたコンテナ内や、コンテナヤードから発見されました。港のアスファルトに生じた割れ目から発見されるケースも目立ちました。

(2) 国によるヒアリ対策

国では、直ちにヒアリの防除を行うとともに、アスファルトの割れ目を埋めるなどの対策を講じました。また、ヒアリの確認が相次いだことから、ヒアリの生息国または中国や台湾等の定着地域からの定期コンテナ航路を有する68港湾及び国際線が就航する29空港を対象に（県内では千葉港と成田国際空港）、目視やトラップによる調査を行っています。

さらに、ヒアリが確認された地点から周辺2km程度に規模を拡大して調査を行っています。現段階では、周辺2kmの調査でヒアリは確認されず、分布拡大の可能性は低いと考えられています。

なお、環境省では、国民への正確な情報発信及び不安解消のため、ヒアリ相談ダイヤルを開設しています。

ヒアリ相談ダイヤル 0570-046-110

※土日祝日を含む毎日（12月29日～1月3日を除く）、午前9時から午後5時まで



(3) 千葉県におけるヒアリ対策

2017年7月3日に東京都大井埠頭のコンテナ内でヒアリが発見されました。そのコンテナは6月30日に君津市内の事業用地に運ばれ、そこで積み荷を降ろしていたことが判明したことから、環境省、県、君津市では、当該事業用地内にトラップを設置してヒアリの調査を行いました。ヒアリは確認されていません。

また、県民の方から、ヒアリではないかと多くの問い合わせをいただきましたが、幸いにして今のところ、千葉県内ではヒアリは確認されていません。

なお、県では、以下のとおり、ヒアリ対策の体制整備や情報提供を行っています。

- ・県のウェブサイトにはヒアリに関する情報を掲載しました。
- ・市町村や警察と連携して、県民からのヒアリに関する問い合わせに対応する体制整備を行い、県生物多様性センター及び県立中央博物館で同定（種の確認）を行うこととしました。
- ・市町村担当職員を対象に、専門家によるヒアリに関する研修会を開催しました。
- ・企業を対象にした「企業と生物多様性セミナー」や生物多様性ちば企業ネットワークの勉強会で、ヒアリに関する情報提供を行いました。

4 ヒアリかなと思ったら

現在、水際でのヒアリの防除が行われている状況であり、日本では未定着と言えます。ヒアリが発見される可能性が高いのは、中国等からコンテナが運ばれてくる港湾地域です。もし、見慣れないアリを発見した場合は、地元市町村にお問い合わせください。

また、ゴミを適切に処分する、アスファルトの割れ目を放置しないなどにより、定着のリスクを減らすことができます。

なお、ヒアリは特定外来生物に指定されているため、外来生物法の規定により生きたままの移動は禁止されています。また、生きたまま同定することは困難であり、危険を伴うことから、殺虫剤等を使用し、死亡したことを確認した上で特徴を確認してください。在来のアリが生息している場所には、ヒアリは容易に侵入することができません。アリ用の殺虫剤を使用するのは施設内にヒアリの存在が確認されてからにしてください。

ヒアリを始めとする外来生物への対策は水際での防除が最も効果的です。多くの目により監視していくことが必要です。



ヒアリの特徴：体は赤茶色。
 胸と腹の間に腹柄節と呼ばれる節があり、2つのコブ状になる。
 胸にトゲがない。
 触角の節の数が10個であり、先端の2つが棍棒状になる。
 直径25～60cm、高さ15～50cmのドーム状のアリ塚を作る。



地域部会活動

第1回君津部会

【10月4日（水）】

1. 部会連絡
2. 講演「気候変動問題を理解する」
ーパリ協定から低炭素社会の実現へー
NEC ファシリティーズ（株） 染谷 氏

第2回君津部会

【12月1日（金）】

1. 施設見学会
 - ① 千葉県現代産業科学館
 - ② 石井食品(株)八千代工場



第1回市原部会

【8月29日（火）】

1. 前年度活動報告及び本年度事業計画等
2. いちはら環境フェスタの実施について
3. 講演「生物多様性いちはら戦略」
市原市環境管理課 高橋 氏

第2回市原部会

【11月15日（水）】

1. 施設見学会
 - ① アサヒビール神奈川工場



第1回東葛北部部会

【9月28日（木）】

1. 施設見学会
 - ① キッコーマンもの知りしょうゆ館
2. 講演「気候変動問題を理解する」
ーパリ協定から低炭素社会の実現へー
NEC ファシリティーズ（株） 染谷 氏
3. 部会報告
4. 情報交換会



第1回市川部会

【9月22日（金）】

1. 部会役員担当年表確認
2. 理事会報告
3. 各社トピックス



第1回印旛・香取部会

【9月26日（金）】

第1回習志野・八千代部会

【12月7日（木）】

1. 施設見学会
 - ① (株)環境管理センター 東関東技術センター
2. 情報交換会



第1回海匝・山武部会

【合同開催】

1. 施設見学会
 - ① (株)千葉ヤクルト工場
2. 協議会事務局連絡
3. 情報交換会



第1回船橋部会

【10月16日(月)】

- 施設見学会
 - ① 西浦資源リサイクル施設
- 講演「循環型社会の実現に向けて」
船橋市資源循環課 藤井 氏
講演「水銀廃棄物に関する新たな対応」
船橋市廃棄物指導課 小林 氏
- 理事会報告、部会報告
- 情報交換、協議会事務局連絡



第1回松戸部会

【6月28日(水)】

- 平成29年度事業推進について
- 視察研修会について
- 事業内容及び事業経過報告
- 松戸市環境部からの報告

第2回松戸部会

【8月29日(火)】

- 施設見学会
 - ① (株)環境対策推進事業所施設研修会
京葉ユーティリティ(株)

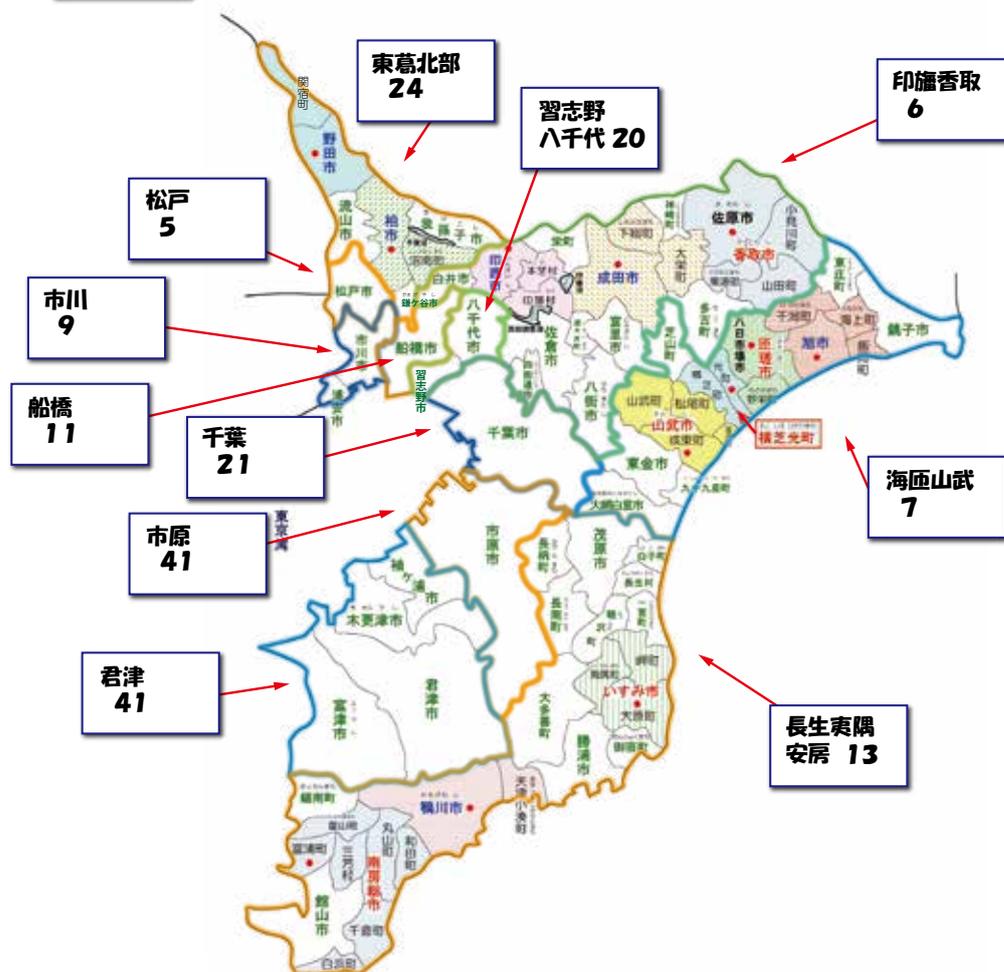


賛助
4

地域部会エリアマップ

平成29年9月31日現在

千葉県
2017.01.01





環境イベント

いちばら環境フェスタ(市原部会)

【9月23日(祝・土)】

当日朝は昨年の大雨を思い起こさせる空模様でしたが、雨もすっかり上がり予想を上回る大勢の市民の方々が来場されました。今年も展示パネルや環境クイズを通して地域とのコミュニケーションを一層深めることができました。



市原部会スタッフ



環境クイズにチャレンジ!

エコメッセ2017inちば(当協議会)

～進め! COOL CHOICE～

【10月9日(月・祝)】

千葉県最大の環境展が持続可能な社会の実現を目指して今年も盛況に行われました。環境について楽しみながら考え、体験でき、子どもから大人まで、さまざまな人々が出会う「環境への気づきの場」に当協議会も参加しました。



環保協スタッフ



環保協ボランティア



公害防止管理者って?



平成29年度 主な行事状況

◆研修会		
終了 5月12日(金)	公害防止統括者等研修「定期総会同日開催」	
終了 7月25日(水)	公害防止管理者等育成研修(大気関係)	
終了 9月 8日(金)	廃棄物関係管理者研修(適正処理)	
終了 9月15日(金)	公害防止管理者等育成研修(水質関係)	
終了 10月18日(水)	廃棄物関係管理者研修(施設見学)	
終了 11月16日(木)	公害防止管理者等育成研修(騒音・振動・悪臭関係)	
終了 12月 5日(火)	公害防止管理者等育成研修(実務講習)	
終了 1月16日(火)	公害防止管理者等育成研修(化学物質関係)	
1月24日(水)	廃棄物関係管理者研修(資源循環)	
◆ISOセミナー		
終了 6月15日(木)	ISO14001 移行対応セミナー 1日コース	
終了 11月28日～29日	ISO14001 内部環境監査員養成セミナー 2日間コース	
◆公害防止受験講習		
終了 7月18日～20日	水質1回目 3日間コース	 
終了 8月22日～24日	水質2回目 3日間コース	
終了 8月 1日～ 3日	大気1回目 3日間コース	
終了 8月29日～31日	大気2回目 3日間コース	
終了 8月22日～23日	騒音・振動	
終了 8月29日～30日	ダイオキシン類	
◆環境イベント		
終了 6月10日(土)	ふなばし環境フェア	 <p>昨年の様子</p>
終了 9月23日(土・祝)	いちほら環境フェスタ	
終了 10月 9日(月・祝)	エコメッセ in ちば 2017	
1月26日(金)	第17回千葉県廃棄物適正処理推進大会	

事務局よりお知らせ

- ・1/26 大会では当協議会推薦の5名が功労者表彰されます。
- ・研修会やセミナー等のお申込みご案内は、約1か月前に行います。
- ・各種情報はメールでも配信します。また、当協議会HPは随時更新しておりますので、最新情報をご確認ください。
- ・メール配信の必要な方は、事務局へご連絡ください。(同一企業の複数名もOKです)
- ・県庁にお越しの際などは事務局へ是非お立寄り、近況をお知らせください。
- ・当協議会に関して、ご不明点やご意見ご相談などございましたら、お気軽にお問い合わせください。



快適な街の環境づくり。

<http://www.ike.co.jp>

O&M

アスベスト・汚染土工事

ごみの収集運搬

サーマルリサイクル

エコ商品販売

CO₂の削減

浄化槽清掃

水処理施設の維持管理

食品リサイクル

マテリアルリサイクル

MSA
MSA-ES-1400

MS
JAB
CM024

IKE株式会社 市川環境エンジニアリング

本社：〒272-0014 千葉県市川市田尻2丁目11番25号
TEL.047-376-1711 FAX.047-370-3749

本社・東京支店・原木事業所
習志野リサイクルセンター
ISO14001:2015



君津共同火力株式会社

私たちは環境にやさしい電気エネルギーの
製造と供給を通じて地域とともに、明るい
未来を築きます



創立50周年
平成29年6月7日

探求の先にある
かつてない
世界へ。



 住友化学

■ 編集後記 ■

新年あけましておめでとうございます。

毎年、年の暮れに行うわが家の餅つきが恒例行事となって早15年が経ちますが、餅つきの行事も、感染性ウイルスによる食中毒問題で、以前のようにイベント等で行われなくなったことはさびしく思います。



昔は本家の恒例行事で朝早く準備から餅つきまで、家族、親せきじゅうで行う大イベントでしたが、このような光景はめったに見られなくなりました。

餅つきを始めたきっかけは、餅つき文化を残したいとの思いもありましたが、今はつきたての餅や正月に食べる雑煮が格別に美味しいことから続けております。

餅つきは前日の準備から始まります。前日に洗米して水に浸しておく作業と、当日は早朝からの火起こし、臼の温め、もち米を蒸して餅つきが始まります。

毎年、親せき、知人、近所の子供たち20人近い男女が必ず何回か、つき手として活躍します。始めた当初は段取りも蒸し時間も分からない素人集団でしたが、今はそれぞれが役割をこなすことができるようになりました。

準備と片付けは大変ですが、体の続く限り継続して次の世代に伝えたいと思います。

A,S

会 報 第 9 8 号

発行年月 平成30年1月
発行者 一般社団法人 千葉県環境保全協議会
会長 高瀬 太
千葉県中央区長洲1-15-7 森林会館内
電話 043(224)5827
印刷 株式会社 アイポップ
千葉県長生郡睦沢町上市場1831
電話 0475(40)3700

表紙写真：
タイトル 「新春探訪」
日本燐酸(株)OB 小菅 信博 氏 提供

事務局からのお知らせ

会報表紙写真の募集をします (随時)

会報“kanhokyo”は、表紙写真を会員のみなさまから募集いたします。

2回発行の夏号(8月)と新春号(1月)の表紙写真としてふさわしい作品を編集委員会にて選考させていただきます。

掲載にあたっては、薄謝を贈呈致しますのでふるってのご応募をお待ちします。

●

編集委員

住友化学(株)、君津共同火力(株)
東洋佐々木ガラス(株)、興亜硝子(株)